

有機・特栽 すぎやま農場 殿

玄米の残留農薬検査 結果速報

2017年11月10日

株式会社 日立パワーソリューションズ
コンサルティングエンジニアリング本部
分析エンジニアリング部 分析技術グループ
〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口832-2
TEL 029-276-5891【直】
FAX 029-276-5663

承認	照査	担当
岡 野 田 2017.11.10	野 村 2017.11.10	浅 野 2017.11.10

弊社の保存期間は下記となります
報告書3年間, 試験記録1年間

速報

検査結果報告書

有機・特裁 すぎやま農場 殿

報告書番号： RCT80006-020S1(1/4)

発行年月日： 2017年11月10日

株式会社 日立パワーソリューションズ
コンサルティングエンジニアリング本部
分析エンジニアリング部 分析技術グループ
〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口832-2
TEL 029-276-5891 FAX 029-276-5663

ご依頼頂きました検体についての検査結果を次の通りご報告致します。

件名 : 残留農薬検査
検体名 : 2017年産すぎやま農場生産有機栽培いのちの粳玄米
検体採取日時 : -
検体採取 : 貴方
検体受付年月日 : 2017年11月6日
検査を実施した日付 : 2017年11月6日 ~ 2017年11月10日

検査の対象	検査結果		基準値等 (玄米)	検査の方法
全220成分	不検出	ppm	別紙参照	GC/MSMS,LC/MSMSによる 一斉分析
ー以下余白ー				

[備考]

食安発第0124001号(平成17年1月24日)別添

「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法」に準拠

GC/MSMS、LC/MSMSによる一斉試験の検査結果の詳細は別紙参照

ppm = mg/kg 不検出は0.01ppm未満を示す。

検査結果報告書

有機・特裁 すぎやま農場 殿

件名： 残留農薬検査
 検体名： 2017年産すぎやま農場生産有機栽培のちの老玄米
 検体採取日時： -
 検体採取： 貴方
 検体受付年月日： 2017年11月6日
 検査を実施した日付： 2017年11月6日

株式会社 日立パワーソリューションズ
 コンサルティングエンジニアリング本部
 分析エンジニアリング部 分析技術グループ
 〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口832-2
 TEL 029-276-5891 FAX 029-276-5663

～ 2017年11月10日

御依頼頂きました検体についての検査結果を次の通り、御報告致します。

検査項目	検査結果	基準値	検査項目	検査結果	基準値
	ppm	ppm		ppm	ppm
001 BHC	N.D.	0.2	056 クロメブロッブ	N.D.	0.02
002 DDT	N.D.	0.2	057 クロラントラニプロール	N.D.	0.05
003 EPN	N.D.	0.02	058 クロルピリホス	N.D.	0.1
004 MCPA	N.D.	0.1	059 クロルピリホスメチル	N.D.	0.1
005 MCPB	N.D.	0.1	060 クロルフェンビンホス	N.D.	0.05
006 アザメチホス	N.D.	0.1	061 シアントラニプロール	N.D.	0.05
007 アジンホスメチル	N.D.	0.01	062 ジウロン	N.D.	0.05
008 アセタミプリド	N.D.	0.01	063 ジクロシメット	N.D.	0.5
009 アズキシストロビン	N.D.	0.2	064 シクロスルファミロン	N.D.	0.1
010 アニロホス	N.D.	0.01	065 ジクロホップメチル	N.D.	0.1
011 アルジカルブ及びアルドキシカルブ	N.D.	0.01	066 ジコホール	N.D.	0.02
012 イソウロン	N.D.	0.01	067 ジスルホトン	N.D.	0.07
013 イソキサチオン	N.D.	0.2	068 ジチオピル	N.D.	0.01
014 イソキサフルトール	N.D.	0.01	069 ジノテフラン	N.D.	2
015 イソチアニル	N.D.	0.3	070 ジノテルブ	N.D.	0.01
016 イソプロカルブ	N.D.	0.5	071 シハロトリン	N.D.	0.5
017 イソプロチオラン	N.D.	10	072 シハロホップブチル	N.D.	0.1
018 イナベンフィド	N.D.	0.05	073 シフルトリン	N.D.	2
019 イブコナゾール	N.D.	0.01	074 シフルフェナミド	N.D.	0.01
020 イプロバリカルブ	N.D.	0.01	075 シメコナゾール	N.D.	0.1
021 イプロベンホス	N.D.	0.2	076 ジメタメトリン	N.D.	0.05
022 イマザリル	N.D.	0.05	077 ジメチリモール	N.D.	0.01
023 イマズスルフロン	N.D.	0.1	078 ジメトエート	N.D.	1
024 イミダクロプリド	N.D.	1	079 シメトリン	N.D.	0.05
025 インダノファン	N.D.	0.05	080 ジメピペレート	N.D.	0.01
026 インドキサカルブ	N.D.	0.01	081 シモキサニル	N.D.	0.01
027 ウニコナゾールP	N.D.	0.1	082 シラフルオフエン	N.D.	0.3
028 エスプロカルブ	N.D.	0.02	083 スピノサド	N.D.	0.1
029 エチプロール	N.D.	0.2	084 ダイアジノン	N.D.	0.1
030 エディフェンホス	N.D.	0.2	085 ダイアレート	N.D.	0.01
031 エトキシキン	N.D.	0.01	086 ダイムロン	N.D.	0.1
032 エトフェンブロックス	N.D.	0.5	087 チアクロプリド	N.D.	0.1
033 エトベンザニド	N.D.	0.1	088 チアベンダゾール	N.D.	2
034 エンドスルファン	N.D.	0.1	089 チアメトキサム	N.D.	0.3
035 オキサジアゾン	N.D.	0.02	090 チオジカルブ及びメソミル	N.D.	0.5
036 オキサジクロメホン	N.D.	0.05	091 チオベンカルブ	N.D.	0.2
037 オキサミル	N.D.	0.02	092 チオメトン	N.D.	0.01
038 オキシデメトンメチル	N.D.	0.02	093 チフルザミド	N.D.	1
039 オメトエート	N.D.	1	094 テクナゼン	N.D.	0.05
040 オリサストロビン	N.D.	0.2	095 テトラクロルビンホス	N.D.	0.3
041 オリザリン	N.D.	0.01	096 テニルクロール	N.D.	0.1
042 カフェンストロール	N.D.	0.02	097 テブコナゾール	N.D.	0.05
043 カルバリル	N.D.	1.0	098 テブチウロン	N.D.	0.02
044 カルプロバミド	N.D.	1	099 テブフェノジド	N.D.	0.3
045 カルボキシシン	N.D.	0.01	100 テフリルトリオン	N.D.	0.02
046 カルボスルファン	N.D.	0.2	101 テフルベンズロン	N.D.	0.05
047 カルボフラン	N.D.	0.1	102 テルブトリン	N.D.	0.1
048 キノクラミン	N.D.	0.02	103 トリアジメノール	N.D.	0.5
049 クミルロン	N.D.	0.1	104 トリアジメホン	N.D.	0.3
050 クレソキシムメチル	N.D.	0.01	105 トリアレート	N.D.	0.05
051 クロキントセットメキシル	N.D.	0.01	106 トリクラミド	N.D.	0.01
052 クロジナホッププロパルギル	N.D.	0.02	107 トリシクラゾール	N.D.	3
053 クロチアニジン	N.D.	1	108 トリチコナゾール	N.D.	0.05
054 クロフェンテジン	N.D.	0.02	109 トリデモルフ	N.D.	0.05
055 クロマフェノジド	N.D.	0.2	110 トリフルミゾール	N.D.	0.05

備考

食安発第0124001号(平成17年1月24日)別添
 「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法」に準拠
 N.Dは0.01ppm未満を示す。

検体名：2017年産すぎやま農場生産有機栽培いのちの玄米

検査項目	検査結果 ppm	基準値 ppm	検査項目	検査結果 ppm	基準値 ppm		
111	トリフルムロン	N.D.	0.05	166	フルトラニル	N.D.	2.0
112	トリフルラリン	N.D.	0.05	167	フルフェノクスロン	N.D.	0.01
113	トリフロキシストロビン	N.D.	2	168	フルミオキサジン	N.D.	0.01
114	ナプロアニリド	N.D.	0.01	169	フルリドン	N.D.	0.01
115	ニテンピラム	N.D.	0.5	170	ブレチラクロール	N.D.	0.03
116	ノバルロン	N.D.	0.01	171	ブロクロラズ	N.D.	2
117	パクロブトラゾール	N.D.	0.05	172	ブロシミドン	N.D.	0.02
118	バミドチオン	N.D.	0.01	173	プロバクロール	N.D.	0.01
119	パラチオンメチル	N.D.	1.0	174	プロバニル	N.D.	2
120	ハロスルフロンメチル	N.D.	0.05	175	プロバモカルブ	N.D.	0.1
121	ビオレスメトリン	N.D.	1	176	プロピコナゾール	N.D.	0.1
122	ビフェナゼート	N.D.	0.01	177	プロピザミド	N.D.	0.01
123	ビフェノックス	N.D.	0.1	178	プロピリスルフロン	N.D.	0.05
124	ビフェントリン	N.D.	0.01	179	プロフェノホス	N.D.	0.01
125	ピペロニルブトキシド	N.D.	24	180	プロメトリン	N.D.	0.1
126	ピペロホス	N.D.	0.01	181	ブロモブチド	N.D.	0.7
127	ピメトロジン	N.D.	0.1	182	ヘキサフルムロン	N.D.	0.01
128	ピラクロニル	N.D.	0.05	183	バナラキシル	N.D.	0.05
129	ピラゾキシフェン	N.D.	0.1	184	ペノキススラム	N.D.	0.05
130	ピラゾスルフロンエチル	N.D.	0.05	185	ペフラゼエート	N.D.	0.01
131	ピラゾホス	N.D.	0.01	186	ベルメトリン	N.D.	2.0
132	ピラゾリネート	N.D.	0.1	187	ベンコナゾール	N.D.	0.05
133	ピラフルフェンエチル	N.D.	0.05	188	ベンシクロン	N.D.	0.3
134	ピリダフェンチオン	N.D.	0.01	189	ベンスルフロンメチル	N.D.	0.1
135	ピリフタリド	N.D.	0.02	190	ベンゾビシクロン	N.D.	0.05
136	ピリブチカルブ	N.D.	0.03	191	ベンゾフェナップ	N.D.	0.05
137	ピリミカーブ	N.D.	0.3	192	ベンダイオカルブ	N.D.	0.02
138	ピリミノバックメチル	N.D.	0.05	193	ベンタゾン	N.D.	0.2
139	ピリミホスメチル	N.D.	0.20	194	ベンディメタリン	N.D.	0.2
140	ピレトリン	N.D.	3	195	ペントキサゾン	N.D.	0.05
141	ピロキロン	N.D.	0.2	196	ベンフラカルブ	N.D.	0.2
142	フィプロニル	N.D.	0.01	197	ベンフレセート	N.D.	0.05
143	フェニトロチオン	N.D.	0.2	198	ホキシム	N.D.	0.05
144	フェノキサニル	N.D.	1	199	ボスカリド	N.D.	0.01
145	フェノキサブロップエチル	N.D.	0.05	200	ホスファミドン	N.D.	0.1
146	フェノキシカルブ	N.D.	0.05	201	ホスメット	N.D.	0.1
147	フェノブカルブ	N.D.	1	202	メタクリホス	N.D.	0.01
148	フェリムゾン	N.D.	2	203	メタゾスルフロン	N.D.	0.05
149	フェンチオン	N.D.	0.3	204	メタバズチアズロン	N.D.	0.05
150	フェントエート	N.D.	0.05	205	メタラキシル及びメフェノキサム	N.D.	0.1
151	フェントラザミド	N.D.	0.02	206	メチオカルブ	N.D.	0.05
152	フェンバレレート	N.D.	2	207	メチダチオン	N.D.	0.02
153	フェンピロキシメート	N.D.	0.01	208	メトキシクロール	N.D.	2
154	フェンプロピモルフ	N.D.	0.3	209	メトキシフェノジド	N.D.	0.1
155	フェンメディファム	N.D.	0.01	210	メトプレン	N.D.	5.0
156	フサライド	N.D.	1	211	メトミノストロビン	N.D.	0.5
157	ブタクロール	N.D.	0.1	212	メトラクロール	N.D.	0.1
158	ブタフェナシル	N.D.	0.01	213	メトリブジン	N.D.	0.05
159	ブタミホス	N.D.	0.05	214	メフェナセット	N.D.	0.05
160	ブプロフェジン	N.D.	0.5	215	メプロニル	N.D.	2
161	フラチオカルブ	N.D.	0.1	216	モノリニューロン	N.D.	0.01
162	フラメトピル	N.D.	0.5	217	モリネート	N.D.	0.1
163	フルオメツロン	N.D.	0.1	218	ラクトフェン	N.D.	0.01
164	フルジオキサニル	N.D.	0.05	219	リニューロン	N.D.	0.1
165	フルシトリネート	N.D.	0.05	220	ルフェヌロン	N.D.	0.01

食安発第0124001号（平成17年1月24日）別添

「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法」に準拠
N.Dは0.01ppm未満を示す。

速報

検査結果報告書

有機・特裁 すぎやま農場 殿

報告書番号： RCT80006-020S1(4/4)

発行年月日： 2017年11月10日

株式会社 日立パワーソリューションズ
コンサルティングエンジニアリング本部
分析エンジニアリング部 分析技術グループ
〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口832-2
TEL 029-276-5891 FAX 029-276-5663

ご依頼頂きました検体についての検査結果を次の通りご報告致します。

件名 : カドミウム検査
検体名 : 2017年産すぎやま農場生産有機栽培いのちの粳玄米
検体採取日時 : -
検体採取 : 貴方
検体受付年月日 : 2017年11月6日
検査を実施した日付 : 2017年11月6日 ~ 2017年11月10日

検査の対象	検査結果		基準値等※	検査の方法
カドミウム (Cd)	< 0.05	ppm	0.4	簡易分析法 希酸抽出/原子吸光光度法
ー以下余白ー				

[備考]

※基準値：玄米及び精米中にCdが0.4mg/kg以下 (ppm = mg/kg)